

第5号「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムメールマガジン

富山から世界へ 本県医薬品産業の発展のために

日頃より、本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、また多くのご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

「くすりの富山」のブランドの信頼を取り戻し、本県医薬品産業が発展するよう、今年度もより一層、全員で力を合わせて取り組んでまいります。



森 和彦
事業責任者

森 俊介
副事業責任者



岩瀬 怜 石田 美樹
薬事指導課長 くすり振興課長

～新体制スタート！～

「くすり政策課」は、令和5年4月1日から「薬事指導課」と「くすり振興課」の2課体制となりました。

- ・薬事指導課・・・医薬品の安全性及び品質の管理
- ・くすり振興課・・・薬業の振興

1. くすりコンソのバナーをリニューアルしました。

より多くの皆さまに「くすりコンソ」の取組みを知っていただくことを目指して、バナーのデザインを一新しました。

新しいバナーを自社のホームページにご掲載いただける企業・団体様を募集しています。



※バナーの縦横比はご要望に応じて調整いたします。

※バナー掲載のお申込み・お問合せは、[こちら](#)からお願いいたします。

(シンボルマークについて)

バナーにあるシンボルマーク「富山から世界へ」には、次のような意味が込められています。

富山から世界へ



- ・季節によって変化する、美しい富山の空と海、立山連峰の山並みをイメージ
- ・このような自然に囲まれた中、地域の産学官が有機的に繋がりがあい、富山から世界へ無限に発展していきたいという願いが込められています。

2. 人材育成事業を強化します。

県薬業連合会（県内製薬企業）・富山大学・富山県立大学・薬総研が協力連携し、大学等のリソースを活用し、学生及び社会人を対象として必要な人材育成に資する「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラム」を構築します。

この新しいプログラムにより、富山で製薬・創薬を体系的に学べる教育プログラムを通じて、県内の医薬品産業の次世代を担う学生や社会人の人材育成に取り組んでまいります。



3. 令和5年度のくすりコンソ予算について

令和4年度で、国の地方大学・地域産業創生交付金による支援が終了し、自走期間初年度となった今年度は、県の一般財源や国のデジタル田園都市国家構想交付金、支援者の皆様からの寄付金を活用し、次の事業に取り組みます。

①人材育成事業、②DX技術を活用した研究支援、③アカデミア発シーズを発掘し事業化を支援する取組み、④継続研究テーマへの支援
(予算総額3億1,519万円)

4. 今年度の応援寄付金募集について

(1) 個人様からのご寄付について

令和5年度くすりコンソ「個人向け応援寄付金」の募集は、[富山県「ワクワクとやま応援寄附金」](#)で実施します。

【応募における変更点】

- 一年中いつでもご寄付が可能になりました。
- 複数の県事業のうち、寄付されたい事業を選んでご寄付いただく形式です。「くすりコンソ応援寄付事業」は13番になります。
- 県外にお住まいで、1万円以上をご寄付いただいた方には、返礼品として寄付金額に応じた県の名産品などを贈呈します。

【寄付の手続き】

[こちら](#)からお入りいただき、「ふるさとチョイス」「さとふる」など六つのふるさと納税サイトに掲載されている県の寄付募集事業から「**13 医薬品産業を担う専門人材育成・確保と振興**」にご寄付いただきますようお願いいたします。

13 医薬品産業を担う専門人材育成・確保と振興

(取組内容)

県内の産学官連携により、①「くすりの富山」を支える専門人材の育成・確保や②早期事業化に向けた医薬品の研究開発に取り組めます



◎返礼品は、ふるさと納税（外部サイト）ごとに異なり、寄付金額に応じてお好きな商品をお選びいただけます。

(2) 企業様からのご寄付について

企業様からのご寄付は、令和4年度に引き続き（企業版ふるさと納税）にて通年で実施します。

[◇企業版ふるさと納税PRパンフレット](#)

[◇企業版ふるさと納税PR動画](#)

5. 県薬用植物指導センターを視察しました。

[県薬用植物指導センター](#)では、シャクヤクが開花のシーズンを迎えています。

5月13日に、くすりコンソ副事業責任者らで訪問しました。

後方には劔岳もよく見えます。

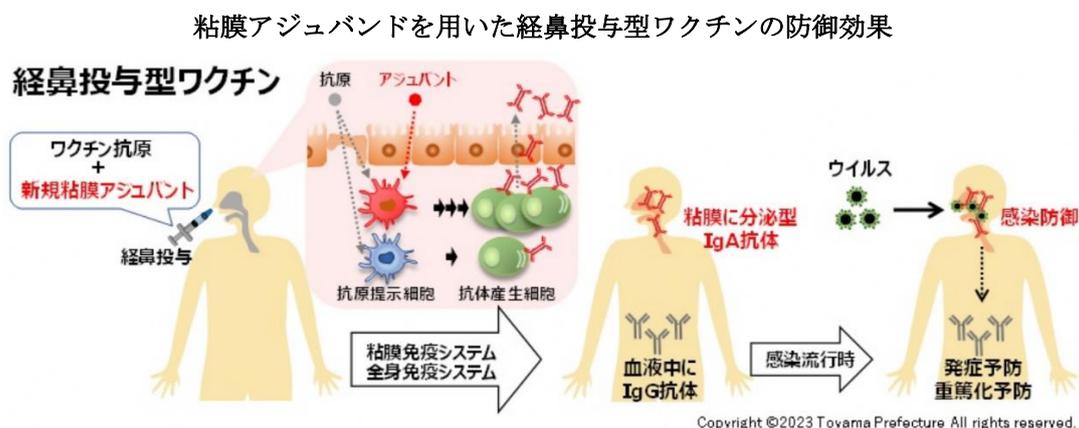


後列左から 高森研究支援コーディネーター、森副事業責任者
前列左から 舟崎研究支援コーディネーター、石田くすり振興課長

6. 【研究発表】経鼻投与型ワクチンに必要な新しい粘膜アジュバントとなる化合物の発見と有効性を示す研究開発成果の「特許出願」と「国際医薬品情報掲載」について

[◇詳細はこちら（特許出願）](#)

[◇詳細はこちら（国際医薬品情報掲載）](#)



7. 【研究発表】腸内細菌叢の変化が、脂肪性肝炎の発症や線維化の進行に関わる仕組みを解明

[◇詳細はこちら](#)

8. 【開催案内】初開催！「インターフェックスカンファレンス富山 2023」が6月22日に富山市で開催されます。（くすりコンソ後援）

[◇詳細はこちら](#)

9. 【人材育成】連続生産導入支援研修会、製剤開発に係る研修会が開催されました。（富山県薬業連合会委託事業）

(1) 連続生産導入支援研修会

製剤、原薬の連続生産について、PMDA スペシャリスト（品質担当）松田嘉弘氏や東京大学大学院理学家研究科有機合成化学研究室の小林修氏をはじめとした5名の講師陣が講義を行い、また(株)パウレックイノベーションセンターにおける機器視察も実施しました。

(2) 製剤開発に係る研修会

富山県立大学トップレベル人材の宮嶋勝春アドバイザーボード委員と、富山大学製剤設計学講座客員教授の大貫義則氏の指導の下、製剤開発担当者15社31名に対して、QbD実習研修会を3日間実施し、処方設計とリスク評価演習、実験計画法演習とデータ解析体験、管理戦略・Validation演習後に、製造承認書の記載演習と総合討論・研究を行いました。

開催日初日には地元のNHK 富山放送局や北日本新聞、富山新聞も取材に訪れ、品質向上に努める様子が夕方のニュースで紹介されました。



(株)パウレックイノベーションセンター視察

10. 【人材育成】サマースクールを開催しました。

[◇詳細はこちら](#)

11. 【人材育成】バイオ医薬品専門人材育成研修 ～培養・精製コース～（実習）を開催しました。

[◇詳細はこちら](#)

12. 【人材育成】富山大学「次世代スーパーエンジニア養成コース」の製薬に関連する科目のくすりコンソ共催について

[◇詳細はこちら](#)

13. 【参加報告】「関西バイオビジネスマッチング 2022」へ参加しました。

[◇詳細はこちら](#)

14. 【情報発信】くすりコンソホームページを全面リニューアルしました。

[◇新ホームページ](#)

15. 【研究開発】くすりコンソが支援する各研究テーマと内容がホームページでご覧いただけるようになりました。

[◇詳細はこちら](#)

16. 【情報発信】「PHARM TECH JAPAN」2月号に、くすりコンソのインタビュー記事が掲載されました。

[◇詳細はこちら](#)

17. 【情報発信】「PHARM TECH JAPAN」2月号に、令和4年12月16日に開催された「とやま×創薬ベンチャーMEET-UP DAY」のイベントレポートが掲載されました。

[◇詳細はこちら](#)

18. 【開催報告】令和4年度第2回「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム研究評価委員会が開催されました。

くすりコンソが支援し事業化を目指す研究開発テーマについて、富山大学、富山県立大学、富山県薬事総合研究開発センターのそれぞれの研究者から研究の進捗状況等や特許出願状況等についての報告があり、研究評価委員の皆様から研究開発や成果の事業化への評価や指導・助言をいただきました。

それらを今後の研究に十分に反映させた上、引き続き、各研究テーマが富山県の医薬品産業に貢献できるように、コンソ事務局で伴走支援してまいります。

19. 【開催報告】令和4年度第2回「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム検討委員会が開催されました。

[◇詳細はこちら](#)

20. 【寄付報告】応援寄付金について

(1) クラウドファンディング

46名の方から2,081,000円のご支援をいただきました。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

[◇詳細はこちら](#)

(2) 企業版ふるさと納税

下記の企業様から多額のご寄付をいただきました。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

★富士フイルム株式会社

★TMパートナーズ合同会社

(参考) [富山県企業版ふるさと納税ページ](#)

■本メールマガジンに関するご意見・お問合せはこちらまで

富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進班

(「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム運営事務局)

E-mail : ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp

TEL : 076-444-3943 FAX : 076-444-9636